

【建長寺ブロンズ模型プロジェクト ご寄付について】

場を分かち合い…

皆一緒に！！

誰もが尊重され
共に生きる社会を

～夢～



ドイツ ハルテルン ブロンズ模型の生みの親、Egbert Broerken氏より提供

この度は、建長寺ブロンズ模型プロジェクトへのご賛同、誠に有難うございます。
お心を寄せていただきましたことに、心より感謝申し上げます。

<ご寄付の振込先>

■三菱 UFJ 銀行 逗子支店

普通預金 口座番号 0091985

口座名義 ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf (ユニリーフ)

■ゆうちょ銀行 店名 ○二八 (読み ゼロニハチ)

普通預金 口座番号 6021112

口座名義 ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf (ユニリーフ)

【見積書】

■本体（模型と台座）製作・設置費用

1.	3Dデータ作成費（公開活用）	0円
2.	3D原型作成費	55万円
3.	枘組層3D原型の金属メッキ加工	33万円
4.	鋳造原型作成費	132万円
5.	仏殿青銅鋳造費	132万円
6.	組立設置費（台座設置費共）	39万円
7.	台座石（運搬費共）	27万円
8.	諸官庁手続費、諸経費	73万円
		<hr/>
		491万円（税込）

■その他費用

9.	案内板、説明プレート等（墨字/点字、設置費共）	49万円
10.	広報費（印刷代等）	20万円
11.	メンテナンス・補修管理費用	60万円
		<hr/>
		129万円（税込）

《総計》 620万円（税込）

【ご寄付の使途】

建長寺仏殿ミニチュアブロンズ模型製作と、境内仏殿前設置のため。

屋根の裏側の繊細な枘組層はブロンズでは再現できません。特別な加工あるいは手作業を施して、より忠実にその美を表現します。また、国内ではおそらく初となる事例なので、趣旨を伝え、よりよくご利用いただけるように、案内板や広報も必要です。

さわるための模型なので、きれいであることも大切。メンテナンスは、建長寺様を中心に、学生や地域の方々にもボランティアを呼びかけたいと考えています。

【ブロンズ模型の活用について】

■「皆一緒に多感覚で遊ぼう！」

～ 触ることを考え、発見を分かち合う友だちになるワークショップ ～

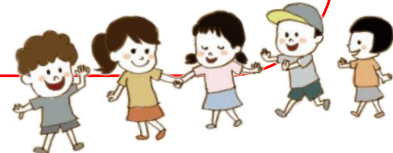
見るばかりの現代、他の感覚ももっと楽しみましょう！目を閉じて触ることは、ときに思わぬ発見をもたらします。大人の参加者7割が「期待以上」、「貴重な経験」「やってみなければわからなかった」のお声続出。知っているはずの空間が、2倍豊かになる！！それは私自身が、盲目の娘との歳月に繰り返し経験した実感でもあります。

建長寺ブロンズ模型完成の暁には、視覚に頼らず、触覚もフル活用する機会に！模型を囲んでのお寺クイズや、目を閉じて聴いたり触ったりする遊びを用意して、皆一緒に、ユニバーサルに遊ぶイベントも開催したいと考えています。

自らの多様な感覚を、もっと開発しましょう！さらに、その発見を皆で分かち合えば、気づき、驚き、ワクワクして、日常はよりいっそう豊かになる！！
バランスの良い感覚、柔軟に動く心、好奇心を持って毎日を過ごせたらいいですね♪

※ワークショップの動画は、こちら ↓↓↓

<https://youtu.be/5iyOscvtwLs>



皆一緒に
多感覚で
遊ぼう! '21



慣れること
一緒に過ごす
経験が大事



皆一緒に
多感覚で
遊ぼう! '21



見える子から見えない子へ

「教えてあげる」



「発見を分かち合う」

きっかけに

